

徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 議事要旨

日 時 平成19年 3月30日(金) 13:30~15:00

場 所 札幌第1合同庁舎 3F A会議室

出席者

◎共同事業者

○河川総合開発事業

北海道建設部土木局河川課 参事 西尾 正巳  
北海道札幌土木現業所事業部 部長 徳長 政光

○国営かんがい排水事業

北海道開発局農業水産部農業水利課 課長 大内 幸則  
北海道開発局札幌開発建設部 農業開発課第1課 (欠席) 課長 半谷 敬幸  
(代理) 課長補佐 辻 雅範

北海道開発局札幌開発建設部 樺戸農業開発事業所 所長 真崎 義則

○水道事業

西空知広域水道企業団 事務局長 安中 経人

◎道関係部局

北海道農政部農村振興局農村計画課 (欠席) 参事 丹下 良彦  
(代理) 主幹 松田 啓  
北海道環境生活部環境局環境保全課 参事 後藤田 昇

◎地元自治体

月形町産業課 (欠席) 課長 金澤 實  
(代理) 主査 三浦 英司  
浦臼町建設課 課長 横関 哲  
新十津川町建設課 課長 岩井 良道  
雨竜町産業建設課 技術長 田湯 俊博

【議事録要旨】

- 1 徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 座長挨拶  
(北海道開発局農業水産部農業水利課 大内課長)

[挨拶概要]

定時になりましたので、ただ今より徳富ダム建設工事共同事業者連携会議を開催したいと思います。座長を務めさせていただきます北海道開発局農業水利課の大内でございます。年度末の一番の忙しい時にお越し頂きまして大変ありがとうございます。

この会は共同事業である、徳富ダムに関する事項について情報交換、精査検証、そして相互調整を行い、事業の円滑な推進を図るということで、本年度から始めており、今回で4回目となります。1回目は4月26日に平成18年度の実施計画、2回目は6月28日に平成19年度の概算要求及び再評価の動向について、今回は18年度の実施状況の確認、今回は平成19年度の実施計画について打合せさせていただきます。それではよろしくお願ひします。

なお、会議は、これまでと同様に非公開で対応させていただきますが、議事要旨及び配付資料をホームページで公開して行きたいと思ひます。

## 2 徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 出席者紹介

## 3 共同事業者相互の調整

### (1)平成19年度 実施計画概要

#### <事業実施状況>

#### ○河川総合開発事業

- ・平成18年度までは、管理システム・管理所建物・付帯設備等の実施設計を行っています。
- ・平成19年度は、水文調査・施工実績分析評価・平成20年度の管理設備発注に向けた資料整理等を行うこととしています。
- ・平成19年度の共同事業費は、本体工事費・各種調査設計費及び補償工事費等に係る約40.7億円を計上しており、そのうち約17.1億円が治水事業者負担となっています。

…平成19年度 事業実施計画概要へ〔資料－1, P.1,2〕

#### ○国営かんがい排水事業

- ・徳富ダムを含む農業用排水施設の整備を行う、国営かんがい排水事業樺戸（二期）地区は、平成3年度に着手し、平成22年度完了に向けて事業を進めており、平成18年度までの進捗状況は、事業費ベースで48.4%となっています。
- ・樺戸（二期）地区は、平成19年度、徳富ダム及び農業用排水施設の整備のために約100億円を計上しています。
- ・この内、本体工事費・各種調査設計費及び補償工事費等に係る約40.7億円を共同事業費として計上し、そのうち約23.1億円がかんがい事業者負担となっています。

…平成19年度 事業実施計画概要へ〔資料－1, P.1,3,4〕

#### ○水道事業

- ・西空知広域水道事業は、平成7年に事業認可を受けて、平成22年度までの工期で第4次拡張事業を実施しています。
- ・平成13年度までに水道施設工事は概ね完了し、現在はダム建設工事費の負担を実施しています。
- ・平成19年度のダム共同事業費の水道事業者負担は約0.5億円です。
- ・また、平成19年度に構成団体の浦臼町において給水区域の拡張を行い、水道未普及地域解消事業として、約0.4億円の事業を実施します。

…平成19年度 事業実施計画概要へ〔資料－1, P.1,5〕

## (2) 事業に関連した地元の情勢について

### ○月形町

- ・特に提供します地元の大きな情報はありますが、平成19年度以降に実施されます関連する事業について説明します。  
本事業に関連する地区で札豊地区がありますが、この地区は、道営土地改良総合整備事業（経営体育成基盤整備）で整備します。平成19年度に計画策定を行い、平成20年度から平成24年度までの期間で整備する計画です。
- ・ダム工事が本格化していることから、以前町議会で現地視察をしまして、水源の必要性和事業の早期完成を認識しているところです。今後、月形地区での工事着手や道営事業の着手に伴い、現地視察を実施するなどして、ダム事業の必要性をPRしていきたいと考えています。
- ・情報公開の実施状況ですが、前回の会議にて検討されました連携会議のアドレスは町のホームページのリンクのページに掲載しています。

### ○浦臼町

- ・農業経営が稲作中心である本町では、暖冬による今年度の降雪量と、早期の融雪を勘案すると、代かき用水及び、冷害防止の深水用水の不足が懸念されます。
- ・樺戸（二期）地区に係わる本町の地域活動としましては、平成19年度におきましても、徳富ダムの現地視察を考えています。  
町議会でも昨年度、徳富ダムを現地視察し水源の必要性を理解しています。また議員協議会においても説明し、事業内容も理解いただいています。
- ・又、平成19年度から、農地・水・環境保全向上対策事業を4つの活動組織で実施していきます。

### ○新十津川町

- ・新十津川町といたしまして、前回の会議から状況の変化は特にありませんので、「情報公開」、「雪の状況」等について述べさせていただきます。

#### 情報公開（12月20日開催分）

現在縦覧中であり、町広報2月号(2/15)で配布済みです。

ホームページへの掲載につきましても、アドレス表示から連携会議・札建ホームページへのリンクが出来るよう変更をしています。

#### 雪の状況

3月29日現在の降雪量は613cm、積雪深は38cm、これは、前年同日の降雪量の848cm、積雪深の70cmに比べて、降雪量で235cm減、積雪深で32cm減となっています。

- ・関連事業は、道営経営体育成基盤整備事業が7地区、かんがい排水事業他が5地区で2,650,000千円の予定です。
- ・議会对応等は、各定例会における町長の行政報告の中で、逐次内容説明及び進捗の状況を説明しています。また、各議員も現場視察により承知していることから、特に質問も無く理解されています。

### ○雨竜町

- ・平成18年度で国営事業新雨竜地区が事業完了、局を初め関係機関にお礼申し上げます。新雨竜地区開発促進期成会として、9月中旬に完工式を執り行います。
- ・3月28日（水）に町内会の会長が集まる町内会長会議があり、その席上で徳富ダム本体、注水工の進捗状況を説明しています。
- ・雨竜町では平成18年度に農地・水・環境保全向上対策事業のモデル地区を実施しており、平成19年度からは町内で5地区を実施する予定としています。

#### 4 質疑応答

Q 1 かんがい事業の管理施設の概要を教えてください。

A 1 農業専用設備のかんがい事業の管理施設は、取水地点等が広域・多数に及ぶため、取水及び注水状況を一元管理することを目的とした中央管理による情報収集処理システムを計画しています。

この中央管理には、利水管理の重要度に応じ、伝送方式による遠方監視方式と関係土地改良区による巡回監視方式を組み合わせた管理方式をとる予定です。

毎日の徳富ダム注水工（導水路）取水設備の管理操作は、農業管理者が実施する方式を考えています。

このため、共同施設のダムの管理者である北海道と日々調整を行い、共同施設（徳富ダム）と農業専用施設（徳富ダム注水工（導水路））間における密接な情報共有を図り、適切な取水・注水管理を実施する計画を今後策定する予定です。

Q 2 企業団で、平成 19 年度に浦臼町内で給水管工事を予定しているようだが、樺戸地域農業開発事業所においても同一町内で注水路線を計画している。

具体的な給水路工事の路線選定、設計の進捗状況及び施工時期を教えてください。

A 2 企業団では平成 19 年度、20 年度の 2 ヶ年で、浦臼町の水道未普及地区の水道整備を計画しています。

平成 19 年度は実施設計と、当該地区に給水するための増圧ポンプ場手前までの管路の整備を予定しています。

平成 20 年度は増圧ポンプ場の建設を行い、ポンプ場以降は申請者からの受託工事として行います。

ご質問の注水工路線は受託工事の範囲になります。受託工事は申請者の費用負担により行うこととなりますので、当該申請者とも協議を行いながら、事業所の設計時に調整をさせて頂き、支障の無いように実施したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

Q 3 平成 19 年度の実施概要の詳細について伺いたい。

A 3 工事は、堤体コンクリート打設（149 千 m<sup>3</sup>）、基礎処理工（1 式）、取水放流設備製作（1 式）、付替町道橋梁工事（1 式）です。

堤体コンクリート打設につきましては、平成 18 年度、予定より 15 千 m<sup>3</sup> 増の 186 千 m<sup>3</sup> の打設が終了したことから、平成 19 年度末には 92% の進捗となる予定です。

Q 4 これまで連携会議では 4 町の地元及び議会などのダム建設に向けた動向について情報提供を受けておりますが、年度末を期に取りまとめを行ってはどうでしょうか。

A 4 地域のダム建設に向けた動向について、取り纏めを行いたい。

…平成 18 年度 関係 4 町の事業推進の取り組み状況

とりまとめ<座長>

各事業者の平成 19 年度実施計画概要の報告及びここまでの議事の結果、徳富ダム建設工事共同事業者連携会議は、「各事業とも概ね順調に進捗していることを相互に確認できました。また徳富ダム建設にあっては、今後ともコスト縮減に努め早期の完了に向けて事業を着実に進捗する。」ことと致したいと思います。如何でしょうか。

[一同 異議なし]

5 今後の予定

<事務局>

次回の連携会議は、会則（連携会議の運営）第7条に基づき、概算要求時である8月頃開催に向けて調整して参りたいと考えています。

<座長>

事務局からの説明に対して、意見等ありますか。

[一同 異議なし]

6 その他

<事務局>

○会則の改正について報告いたします。

平成19年4月1日付けで、浦臼町で組織改正がなされ、建設課が産業建設課となります。このため、会則の一部変更を行います。